

運用: SSL の設定をしたのですが、バーチャルドメインにて使用しているその他ドメインでも https:// で参照したときに設定したページが参照されます

https:// ~ でのアクセスにおきましても、443 ポートを使用したアクセスとなり、専用の仮想サーバが必須となります。

弊社にてご案内している方式は、ネームバーチャル方式となり、ご利用サーバでのIPアドレスでは、443 にて待ち受けしている仮想サーバが設定した SSL のドメインのみしか無いいため、対象IPアドレスにて運用されているその他ドメインは、合致する仮想サーバがなく、設定した SSL のドメイン でのコンテンツを表示しております。

また、バーチャルドメインに対して SSL の設定を有効としましても、SSL サーバ証明書がサーバに設定されておりませんので、https:// ~ にてアクセスしましても、警告が発生いたします。

警告が発生しても構わないような場合には、対応も可能となりますが、そのような運用は推奨されず、企業証明などの意図を反する内容となりますので、ご利用は、十分にご注意ください。

お客様 webmin に接続、ログインしまして、
[その他] [ファイルマネージャ]と進み、
左側より etc httpd conf.d と進み、右側より ssl.conf を
クリックしまして、上部アイコンより [Edit] をクリックいたします。

別ウインドが開きますので、82 ~ 84行目付近に下記の1行を追記しまして、
[保存]いたします。

NameVirtualHost ご利用サーバのIPアドレス:443

下記のような内容に変更いたします。

```
SSLCryptoDevice builtin  
#SSLCryptoDevice ubsec
```

NameVirtualHost ご利用サーバのIPアドレス:443

```
##  
## SSL Virtual Host Context  
##
```

運用: SSL の設定をしたのですが、バーチャルドメインにて使用しているその他ドメインでも https:// で参照したときに設定したページが参照されます

次に、お客様 Webmin に接続、ログインしまして、
[サーバ] [Apache Webserver] と進みまして最下行の
新しい仮想サーバの作成 欄にて下記情報を入力しまして、[作成] を
クリックいたします。

アドレスへの接続を取り扱う

特定のアドレス..?? へとチェックを入れまして、
テキスト欄にお客様ご契約サーバのIPアドレスを入力いたします。

ポート

テキスト欄にチェックを入れまして、テキスト欄には、443 と入力します。

ドキュメントルート

対象ドメインを80番ポートにてご利用されている
ディレクトリをご入力ください。

サーバ名

テキスト欄にチェックを入れまして、テキスト欄には、
SSL を設定する仮想サーバの名前を入力します。

ファイルに仮想サーバを追加する

選択したファイル.. にチェックを入れまして、テキスト欄に
/etc/httpd/conf.d/ssl.conf と入力いたします。

ディレクティブのコピー元

どこにもない を選択いたします。

最後に画面上段アイコンより [変更を適用] をクリックしまして、
作業完了となります。

一意的回答 ID: #1305

作成者: IXENT テクニカルサポート

最終更新: 2008-04-15 12:12